

---

## 「集中治療室(ICU)における持続的腎機能代替療法(CRRT)のクオリティ・インディケーター(QI)設定への取り組みと課題」に関するお知らせ

---

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、【国際医療センター臨床研究 IRB】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

### 研究の概要について

#### 1. 研究の対象となる方

2022年1月1日から2022年12月31日の期間に埼玉医科大学国際医療センターに救急車で搬送され、救命救急センターに入院された18歳以上の患者さんの中で、腎臓の機能が低下しそれを補助する機械を24時間使用し治療を行った方を対象としております。

#### 2. 研究の目的

現在、診療の質や安全性向上のために、様々な分野でQuality Indicator(QI)と呼ばれる医療の質を評価する目安となる指標を定期的に測定することが推奨されています。生命に関わるような大きなご病気をされ、救急車で運ばれるようなことになる患者さんは集中治療室に入院することになります。この部屋では、様々な医療機器を用いて患者さんの弱った生体機能（呼吸や循環や代謝機能）を一時的に代行する機器を用いることがあります。その中に腎臓の機能を24時間にわたって補助する治療がありますが、この治療のQIについては明確に定められていません。そこでこの治療の質を向上し、患者さんの体への負担を軽減させることを研究の目的にしております。

#### 3. 研究期間

病院長の許可後～ 2024年12月31日

#### 4. 利用または提供の開始予定日

2023年11月1日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

### 研究に用いる試料・情報について

#### 1. 試料・情報の内容

入院中に行った血液検査データを試料として用います。年齢や性別、入院理由等の情報は診療記録から入手します。同様に腎臓の機能を 24 時間にわたって補助する治療をどのように行っていたの情報も診療記録から入手します。

※この研究で得られた患者さんの情報は、【埼玉医科大学国際医療センター】において、研究責任者である土屋 陽平が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

## 2. 試料・情報の取得方法

腎臓の機能を 24 時間にわたって補助する治療を実施していた時の検査データおよび診療記録等を用います。

## 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・埼玉医科大学国際医療センター ME サービス部 土屋 陽平（研究責任者）
- ・埼玉医科大学国際医療センター ME サービス部 塚本 功
- ・埼玉医科大学国際医療センター 血液浄化部 渡邊 祐輔

## 4. 試料・情報の管理責任者

【埼玉医科大学国際医療センター】 佐伯 俊昭

## 5. 試料・情報の提供方法等について

該当なし

### お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター ME サービス部 土屋陽平（担当者氏名）

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：042-984-0064（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：集中治療室（ICU）における持続的腎機能代替療法（CRRT）のクオリティ・インディケーター（QI）設定への取り組みと課題

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学国際医療センター ME サービス部 土屋陽平